

■ 一日目 令和7年3月5日(水)

施設見学会の概要

見学施設名	集合場所	見学時間 と定員			見学内容	備考
		13時～	14時～	15時～		
(1) 計算科学研究センター 計算科学研究センターでは、さまざまなアプリケーション分野の研究者と計算機システムの研究者の協業によって計算機応用による先進的な研究を推進しています。施設見学では歴代のスーパーコンピュータの一部と、現在稼働中のスーパーコンピュータをご覧ください。	計算科学研究センター ※ 最寄りのバス停 「第一エリア前」	40人	40人	40人	施設紹介	
(2) つくば機能植物イノベーション研究センター次世代農業研究部門(T-PIRC農場) T-PIRCの温室関連施設および圃場の基盤維持管理並びに実習・研究の補助を行っており、また、研究および基盤維持管理に必要な装置・器具等の製作・修理などを行っています。 屋外見学のため、温かい服装で来ていただくとともに、帽子や汚れても良い靴を用意して来て下さい。	T-PIRC農場 研究・教育棟 正面玄関入口前 ※ 最寄りのバス停 「農林技術センター」	13:30～ 20人			施設紹介 その他	T-PIRC農場の 見学時間は 13:30からとなります。
(3) 山岳科学センター 植物見本園 植物見本園管理棟前に来ていただいた方にパンフレットをお渡しします。植物見本園内は自由見学になります。主に関東地方に分布する植物の保存と育成を行っており、自然科学の教育研究の場として活用されています。	植物見本園管理棟前 ※ 最寄りのバス停 「大学植物見本園」	13:30～ 20人			施設紹介	植物見本園の 見学時間は 13:30からとなります。
(4) マテリアル先端リサーチインフラ事業 (ARIM) 筑波大学マテリアル先端リサーチインフラ(ARIM)は、文部科学省ARIM事業に登録している加工装置、分析装置を中心に装置の共用を行っている施設です。	共同研究棟C 玄関前 ※ 最寄りのバス停 「第一エリア前」	10人		10人	施設紹介	
(5) 放射線・アイソトープ地球システム研究センター 応用加速器部門 大型イオンビーム実験装置(600万ボルトおよび100万ボルトのタンデム型静電加速器)とその周辺機器をご覧ください。また、VRゴーグルによる通常見られない加速器内部のバーチャル見学も可能です。	共同研究棟C 玄関前 ※ 最寄りバス停 「第一エリア前」	20人	20人	20人	施設紹介	
(6) 中地区実験排水処理施設 実験器具の洗浄排水を処理し、中水として再利用するプラントです。 動きやすい服装・靴をお願いします。(ヒールは不可)	中地区実験排水処理施設 ※ 最寄りバス停 「松美池」 から徒歩1分	10人		10人	施設紹介	
(7) 医学共通部門見学ツアー 医学共通機器室は、共同利用機器の保守管理および機器利用の支援を行なっています。共通FACS室は、主に細胞の表面抗原解析やソーティングによる研究支援を行っております。医学工作室は、工作全般、その他を担当しています。	医学系学系棟 1階 討議室121 ※ 最寄りバス停 「追越学生宿舎前」		15人		施設紹介	
(8) つくば機能植物イノベーション研究センター 遺伝子研究部門 遺伝子研究部門は、遺伝子組換え実験をおこなうための学内外共同利用施設です。特定網室や模擬的環境試験ほ場を活用して、遺伝子組換え農作物、樹木に関する学外共同研究も多数実施しています。 遺伝子実験センターの外の温室、圃場は見学可能ですが、中の実験室や栽培室は見学できません。	遺伝子研究部門 【棟名:遺伝子実験センター】 新館玄関前 ※ 最寄りのバス停 「TARAセンター前」		10人		施設紹介 意見交換	
(9) プラズマ研究センター 世界最大のタンデムミラー型装置並びに超伝導ミラー型装置を用い、プラズマ理工学を基礎として、高温プラズマの封じ込め性能の向上やプラズマ加熱機器開発、計測器開発、プラズマと物質との相互作用に関する研究などを通して未来エネルギー核融合に貢献する学際的な研究・教育を行っています。	プラズマ研究センター 玄関前 ※ 最寄りのバス停 「第三エリア前」		30人		施設紹介	
(10) 研究基盤総合センター 分析部門 研究基盤総合センター分析部門では、共用性の高い分析装置および専用測定機器20台あまりを大学全体の資産として集中的に管理し、教員、学生への技術支援による共同利用の推進、および一部の装置における委託分析を行うことで大学全体の研究力を推進する方向で運営しています。	バス停「第一エリア前」 にて待ち合わせ		5人		施設紹介 意見交換	
(11) 研究基盤総合センター 工作部門 研究基盤総合センター工作部門には専任教員、機械工作とガラス工作を担当するスタッフがあり、設計・技術相談や研究・実験用機器の製作を通して研究・教育への支援を行っております。	工作部門入口 ※ 最寄りのバス停 「第三エリア前」		15人	15人	施設紹介	
(12) 学術情報メディアセンター 基幹ネットワーク(附属学校、遠隔地施設を含む)、全学計算機システム、統一認証システム、ソフトウェアライセンス、e-Learning、各種サービス等の管理・運用をしています。	学術情報メディアセンター玄関 ※ 最寄りのバス停 「大学会館前」			20人	施設見学 意見交換	
(13) 研究基盤総合センター 低温部門 研究基盤総合センター低温部門ではヘリウム液化機、液体窒素CEタンクを備え、低温寒剤(液体ヘリウム、液体窒素)の供給を行っています。ヘリウムガスは貴重で高価なため、実験で使用されたヘリウムガスは回収、精製した後、再液化することにより低価格で液体ヘリウムの利用が可能となっています。(ヘリウム液化設備を主に見学)	低温部門 駐車場付近 ※ 最寄りのバス停 「第三エリア前」			30人	施設見学 意見交換	